

第2回学校評価アンケート 記述

学校教育目標について

- ・学校教育目標は学校の目標なので、家庭で意識されるのは違うかなと思う
- ・学校で子どもたちがどんな事をやり抜いているのか、あまり分からないです。

学習に関わる内容・新しい環境を活かすについて

- ・座学だけでなく工夫してくださっていてありがたい
- ・学習環境や内容に様々な工夫を日々されている事に感謝しています。
懸念されるのが、タブレットの使用についてです。子どもの視力等身体的な影響が専門家から指摘されている事もあり、低学年においては、毎日の持ち帰り等の接触を減らして頂きたいと思えます。
- ・授業参観の中で、3面ホワイトボードを使った児童の発表や伝え合いの場が見られなかったのが、見てみたい。
- ・クラブ活動に先生以外の方が関わってくださるのはとても貴重な体験だと感じます。子ども本人もその状況が新鮮なのかいつも楽しみにしていました。
- ・地域の方にたいへんお世話になっていると思う
- ・クラブ活動で、選ぶのが大変なくらい多くの選択肢の活動があることは素晴らしいと思います。地域の様々なスキルを持った皆さんの助けが今後も継続できれば良いと思います。
- ・7.に関連して、自己選択、自己決定が身につけやすいお子さんと、つきにくいお子さんとバラつきがある為、お子さんの状況によっては先生方からお声掛けいただく等のひと手間をかけてあげると、より効果的と思いました。
- ・パワーポイントを使った発表準備で個々に差があるように思う
- ・4世代ではなくなったので、地域の様々な方と触れ合う機会をもらえてありがたいです。
- ・今後とも地域との繋がりを意識した教育で、地域への愛着や郷土心を育てていただきたい。地域の子供達と関わったり貢献したいアクティブシニアが多いと思います。交流の機会を継続的に設けていけるかだと思います。
- ・今回増尾地役のお店の動画を作ったのはすごく良かったです。
- ・今後も、地域の方と共に学習できる場を設け続けて欲しい

学習に関わる内容・新しい体制を工夫するについて

- ・事前に教科担任の振り分けなどを知れたら子供との会話もスムーズになると思う。
- ・バスで行く校外学習をさせてあげたかった。
- ・専科授業担当(社会科)の先生について、テスト内容が表裏一緒だったと話をききました。誰か確認する方はいないのでしょうか。
- ・男女の担任なのは指導など偏らず、良いなと思いました。

- ・複数担任の場合、進度の確認が正しく行われているのか不安が残る。
- ・子どもが、地域の人に畑を奪われたと言っていた。(先生からの指示と地域の人たちからの指示が一致していない?)
- ・1組の先生はこう言ってたからその通りにやったら2組の先生に怒られた等、先生によって言っている事が違うというのを子供から聞きます。統一してやって頂けたらと思います。
- ・担任の先生2人の中で連携が取れていない、基準がずれている事が多々あると感じます。
- ・専門の先生がいらっしゃる科目は、無理に新しい体制にしないで、その先生のやり方でやって欲しいと思います。
- ・専科の先生のおかげで社会の授業が好きになり、教科書だけでは学べない先生の話にとっても興味を示し、自宅に帰り学んだ事について調べ物を積極的にするようになりました。
- ・個々の先生で言っている事に相違がある場合もあるようです。(こっちは良いと言ったが、もう1人の先生は駄目と言ったなど)
- ・結果報告がないとわからない
- ・学年担任制について、担任が一年の前半、後半で入れ替わって児童全体を見ていくのかと思っていたがそのような事はなく、クラス担任制と何が違うのかがよく分らないです。
- ・校外学習は子どももとても楽しんだり学ぶ姿勢も見られてよかったように思うが、教科担任制については正直あまり分らない。
- ・外部の方から学んだことも自宅で生き生きと話してくれます。日々の体験が今後どのように生きてくるのが楽しみです。
- ・校外学習を増やして欲しい

学習に関わる内容・新しい教育課程を創るについて

- ・生活科の町たんけんの際のアンケートに書かせたいだったので、そちらをご参照ください。
- ・地域連携は大切だと思うが、少々やりすぎ感がある。通常授業をもっとやって欲しい。
- ・授業参観で一部しか見てませんが、子どもの自主性に任せすぎて、有意義な授業になってない感じが感じました。(ふざけてしまっていたり)
- ・土っこランドを通して、周りのお友だちと創意工夫している様子が見られて、低学年ながらにすごいな、と思いました。
- ・結果報告がないとわからない
- ・校外学習等が多く、印象に残ることはよく覚えられているそうです。
- ・2年生は、まちたんけんがあるからかもしれないが、例年通り校外学習も計画して欲しい。
- ・政治の話やお金の話をしたい
- ・こちらが『そうなんだー』と教えてもらう内容があったり、生き生きして取り組んでいるので有り難いです。
- ・実生活や実社会で活躍できる能力や経験を積んでほしい。座学に加え、経験学習かとても大切に思う。また、子供時代ならではの経験や遊びもどんどん行ってほしい。

生活に関わる内容・新しい環境を活かすについて

- ・1年、6年などの関わりは感じられるが2学年上の話などを聞かないので様々な学年の交流があってもいいかと思う
- ・土曜日学級では、異学年の交流があるが、スポーツフェスタ、総合・生活科、校外学習等でもっと交流があっていいと思う。
行事が少なく、寂しい。カリキュラム的に厳しい部分もあると思うが、できる範囲で音楽的や文化的な行事ができると子どもたちの経験になるし、モチベーションを上げることにもつながると思う。
- ・1回目に送ったアンケートで、行事について書かせていただいたが、特別な行事を増やすわけではなく、せっかく各学年生活科や総合で地域を生かした学習に力を入れているので、「生活科・総合大発表会」等と言う形で全学年の児童が自由に見て回れる発表会を開くというのはいかがでしょうか。上級生は先輩としての意識が高まると思うし、下級生は「来年はこういう学習をするんだな」「お兄さんお姉さんはやっぱりすごいな」と学年が上がることへの見通しと期待がもてるのではないかと考えた。
- ・一学期は遊びなど、上級生と関わる機会があるようでとても楽しそうでした。今後もそのような活動があればと思いました。
たまに2年や5年の子から押された、イジワルされたなど報告ありますが日頃も、1年生から6年生まで交流があると良いと思います。
- ・総合の授業を通して他のクラスとの交流は多く感じます。ですが、行事が縮小されそこから学ぶ機会は減っていると思います。
- ・異学年との関わりについてですが、コロナ前にあった就学前検診に5年生(新6年生)が対応するのを復活してはどうかと思います。入学前に上級生と親しくなれるため。
- ・結果報告がないとわからない
- ・よく他の学年の子たちと春休みに遊んだと子どもから話を聞くので、異年齢の子たちと関わっているのだと感じています。
- ・異学年交流が、もっと増えたら嬉しいです。
- ・マラソン大会や音楽発表会などやってほしい。

生活に関わる内容・新しい体制を工夫するについて

- ・体育のときに、ときどき先生がきつい言葉(おまえら、〇〇してんじゃねーよなど)で叱るため、怖いという話を聞きました。炎天下での叱責中に、嘔吐した子もいると聞きました。低学年のうちからそのような言葉での指導は、あまり好ましくないのではと思います。先生がチクチク言葉を使っていると話している子もいました。教科担任制以前の問題かもしれませんが…
- ・学年だよりがないので、学年の学習内容が見えにくい。月の学習内容が分かるものがあると良い。
- ・遠足や林間学校の時も、ある程度、進捗状況を伝えて頂けると有り難いです(今どこどこで何時

に学校着、など)。

- ・大事な連絡などは紙で配ってもいいと思います。LINE だと見落としてしまうことがあります。
- ・必須回答のものと、普通のお手紙と何か区別できれば良いと思う。
たくさん同時に送られてきていた場合、回答が必要なものを見落としてしまう時がある
- ・よく伝えてはいますが、連絡が多すぎて大事な(回答必要)の連絡を見逃してしまいます。
- ・LINE の情報が重なり受け取りきれない時がある。
- ・この項目に書いていいかわかりませんが、年間の予定表を LINE や HP で見るのではなく、紙で頂きたいです。
- ・学校からのお便りについて、これからは紙の利用を減らすことは重要であると考え、LINE やホームページを活用することは便利であり時代にマッチしていますが、反面こどもから手渡しされるものでもなく、また気軽になってしまっていると個人的には感じます。
- ・学年担任制により関係性が薄くなっている印象です。
- ・LINE、Chromebook の連絡が日常となり時間割を娘が先生に口頭で確認した所、ネット環境に記載されています!と一喝され返答をもらえず、それ以降は先生に口頭で質問や確認する事が娘は怖くなってしまいました。ネット環境に全ての連絡事項が記載されていたとしても、口頭で先生へ聞く事、確認する事を NG とされ、「あなたの確認不足です。」となってしまう事と今後の子供達のコミュニケーション能力の低下になるのでは?と心配してしまいます。
- ・情報は豊富で発信していただいているとは思いますが、LINE はすべてが埋もれてしまい見返しがづらいです。
- ・事前に LINE で必要な物など配信されてるのは助かります。
その上で、大変なのは理解した上での意見ですが、実際に使用に必要な日など実施日 2.3 日前に再配信して頂けると助かります。
理由は事前お知らせが事前過ぎて実際にいつまでに用意すればいいのか不明な点があるからです。(子供本人の認識力が低い為)
- ・LINE でいつでもすぐに見られるメリットはあるが、大事な連絡を見返そうと思っても見失ってしまつて大変
- ・情報が LINE に集約され過ぎて見落としてしまう。
- ・教科担任制は良いと思いますが、クラスの担任は1人が良いです。
- ・日々、多くの情報を公開していただき、感謝しております。保護者だけでなく、子供もホームページを見て、他学年の様子を知る機会が持っています。
- ・学年だよりがないので、月予定が把握しにくい。
- ・様子を把握してくださり、子どもの気持ちを受け止めてくださるかは先生によると思います。

生活に関わる内容・新しい教育課程を創るついて

- ・職員研修が多すぎると思う。研修ではなくて、現場の生徒の現状をしっかりと見てあげて欲しい。理想論の追求ではなく現状の改善が第一優先ではないか。丸つけも、ボランティアではなくて

担任が生徒の理解力を確認できる絶好の機会なので、責任持って行うべきではないか？理解力がみられない単元があれば、違うアプローチの授業を行う等、改善出来るのに、丸つけのボランティアは授業までは繋がらない。一つ一つを丁寧に言って欲しいと切に願う。

- 基本的な生活習慣の名札の着用、歯磨き、手洗いうがい等は家庭から言い続けてやっと意識に変化が現れてきた状況。学校生活は家庭から離れて目が行き届かない部分が多いので、学年が上がるにつれてだらしなくならないよう、親としては大切にしていきたい。
- キャリアパスポートについては全く意味を理解していない様です。
- PC 作業に特化し過ぎに感じました。
- 我が子の人間関係（仲良くできているか、いじめられていないか、一人寂しく過ごしていないか等）が とても心配になる親もいらっしゃるのではないかと思います
- 以前とくらべ、行事や参観の機会が減ってしまい、学校での様子や学校のことがわかりにくくなった。先生方の負担を減らすためだとは思いますが、学年だよりもなく不便なことも多い。持久走も、PTA 行事になってしまい、安全面が心配で参加を見送った。行事や参観の機会を減らさないで欲しい。
- 学校の先生方が見守ってくださり有り難いです。
- 別の回答になりますが、アンケートを記名制にしくともよいのではないのでしょうか。